

NY マーケットレポート (2016 年 10 月 24 日)

NY 市場では、欧州市場の堅調な流れが一服し、序盤のドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。そして、米大統領選での支持率で民主党候補ヒラリー・クリントン氏がリードを広げており、政治的な不透明感が後退していることや、米債券利回りの上昇、またマークイット米国製造業 PMI が予想を上回る結果となったことも材料視され、ドル買い・円売りが優勢となり、クロス円も比較的堅調な動きとなった。そして、米金利先物市場に織り込まれる 12 月の米利上げ確率は、一時 71% (先週末 67.6%) となったこともドルの支援材料となった。ただ、その後は上値の重い動きが終盤まで続いた。

2016年10月24日 (月)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	103.93	104.00	103.73
EUR/JPY	113.13	113.17	112.84
GBP/JPY	127.23	127.29	126.64
AUD/JPY	79.36	79.36	78.89
EUR/USD	1.0887	1.0893	1.0859

LONDON	高値	安値
USD/JPY	104.04	103.87
EUR/JPY	113.34	113.10
GBP/JPY	127.35	127.03
AUD/JPY	79.40	79.26
EUR/USD	1.0900	1.0885

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	104.22	104.33	103.91
EUR/JPY	113.38	113.58	113.15
GBP/JPY	127.53	127.56	127.04
AUD/JPY	79.29	79.35	79.18
NZD/JPY	74.36	74.50	74.28
EUR/USD	1.0881	1.0899	1.0869
AUD/USD	0.7610	0.7634	0.7595

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18223.03	+77.32
S&P500	2151.33	+10.17
NASDAQ	5309.83	+52.43
日経225 (CME)	17340	+90
トロント総合	14923.01	-16.03
ボルサ指数	48431.25	+12.85
ボエスパ指数	64059.89	-48.19

10/25 経済指標スケジュール

15:45 【フランス】10月景況感指数
 15:45 【フランス】10月企業景況感指数
 15:45 【フランス】10月生産アウトLOOK指数
 16:00 【南アフリカ】8月景気先行指数
 16:30 【スウェーデン】9月生産者物価指数
 17:00 【ポーランド】9月失業率
 17:00 【ドイツ】10月IFO[景気動向]
 20:30 【トルコ】10月設備稼働率
 20:30 【トルコ】10月景気動向指数
 22:00 【米国】8月S&P/ケース・シラー[総合20]
 22:00 【米国】8月住宅価格指数
 22:00 【メキシコ】8月小売売上高
 23:00 【米国】10月消費者信頼感指数
 23:00 【米国】10月IBD/TIPP景気楽観指数
 23:00 【米国】10月リッチモンド連銀製造業指数
 01:00 【フランス】9月求職者数合計

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1263.70	-4.00
NY 原油	50.52	-0.33
CME コーン	348.25	-4.25
CBOT 大豆	1002.25	+10.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.840%	0.827%
3年債	0.995%	0.979%
5年債	1.271%	1.243%
7年債	1.552%	1.527%
10年債	1.763%	1.735%
30年債	2.516%	2.485%

ドイツ10年債	0.023%	0.006%
英国 10年債	1.082%	1.087%

10/25 主要会議・講演・その他予定

・米2年債入札

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

9 月シカゴ連銀全米活動指数 -0.14 (予想 -0.13・前回 -0.72)

前回発表の -0.55 から -0.72 に修正



出所 : Bloomberg

◀ シカゴ連銀全米活動指数 ▶

9 月	・	・	・	8 月	・	・	・	7 月	・	・	・	6 月	・	・	・	5 月	・	・	・	4 月	
活動指数	・	・	・	-0.14	・	・	・	-0.72	・	・	・	0.23	・	・	・	0.07	・	・	-0.60	・	0.02
3 ヶ月平均	・	・	・	-0.21	・	・	・	-0.42	・	・	・	-0.10	・	・	・	-0.17	・	・	0.03	・	-0.27

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

8 月カナダ卸売上高 (前月比) 0.8% (予想 0.6%・前回 0.1%)

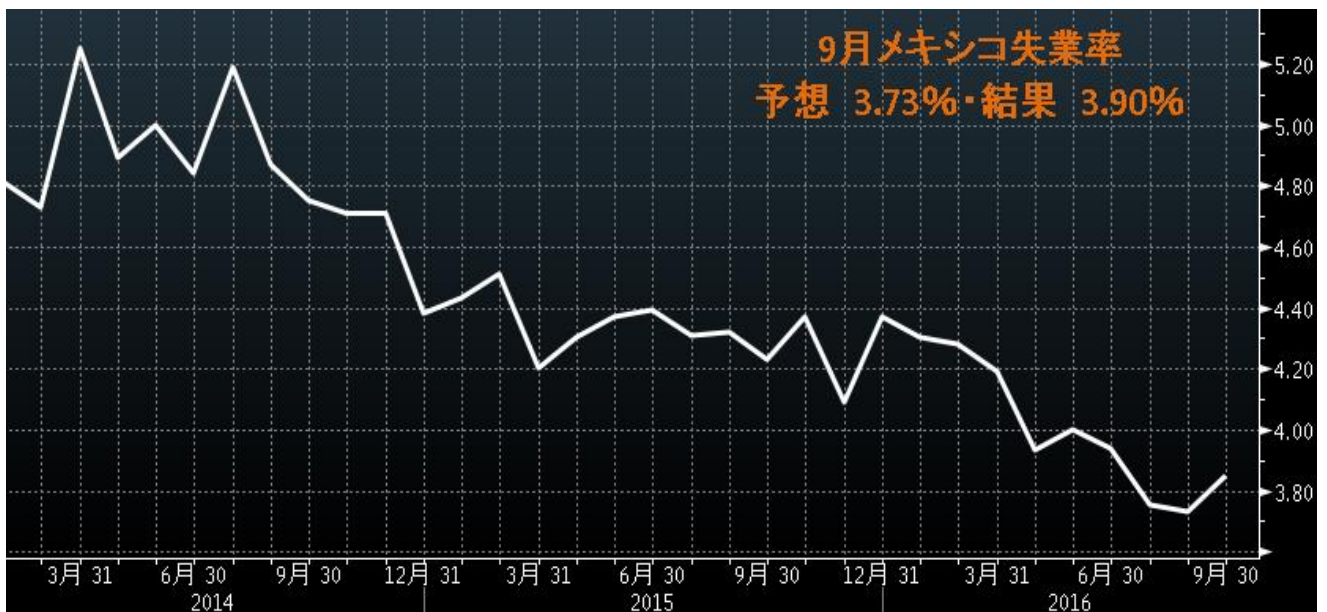
前回発表の 0.3% から 0.1% に修正



22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

9月メキシコ失業率 3.90% (予想 3.73%・前回 3.73%)



22 : 05

◀ 要人発言 ▶

ダドリーNY連銀総裁～講演原稿

- ・「フラッシュクラッシュの頻度は増えている」
- ・「ボンドのフラッシュクラッシュは原因なく発生した」

経済や金融政策に言及せず

22 : 10

◀ 要人発言 ▶

ブラード・セントルイス連銀総裁

・「低金利が普通の状態、2-3 年続く可能性大」
追加利上げの時期に言及せず

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

10 月マークイット米国製造業 PMI 53.2 (予想 51.5・前回 51.5)



出所 : Bloomberg

23 : 10

オフショア人民元が過去最安値を更新。



出所 : Bloomberg

23 : 35

《 要人発言 》

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「利上げに緊急の必要性はない」
- ・「利上げは 12 月の可能性が最も高い」
- ・「リセッションの可能性は非常に低い」
- ・「下半期の成長予想は目覚ましいようには見えない」

《海外の話題》

9 月の中国のアンゴラからの原油輸入は 419 万トンに上り、アンゴラが中国への輸出国としてトップとなった。日量ベースでは 102 万バレルとなり、前年同月から 45.8%増加した。アンゴラが最大の輸出国となるのは 8 月に次いで 2 度目。8 月の中国のアンゴラからの輸入は日量 111 万バレルだった。

中国のイラクからの 9 月輸入は 58.4%増の日量 98 万 9400 バレル。1-9 月では前年同期比 10.3%増の日量 70 万 6155 バレルとなった。ロシアからの 9 月輸入は 2.14%減の日量 96 万 2620 バレル。サウジアラビアからの輸入は 1.29%減の日量 94 万 9500 バレルだった。1-9 月では、サウジアラビアが日量 103 万バレルで最大の輸出国。中国の 9 月の原油輸入は米国を抜いて首位となった。

《 欧州債券市場 》

欧州債市場は、政治と経済をめぐるリスクが後退したことを背景に、スペイン、ポルトガル国債の価格がともに上昇した。最大野党・社会労働党の指導部が 23 日、与党・国民党によるラホイ政権成立の容認で一致したことが手掛かりとなり、スペイン 10 年債のドイツ債に対する利回りスプレッドは 5 営業日ぶりに縮小。一方、格付け会社がポルトガルの格付けを投資適格級に据え置き、引き続き ECB の資産購入プログラムの対象銘柄にとどまったことが好感され、ポルトガル 10 年債利回りは 6 週間ぶりの低水準となった。

スペイン 10 年債利回りは前日比 2bp 低下の 1.10%、ドイツ 10 年債利回りは 2bp 上昇の 0.03%。スペイン債とのスプレッドは 107bp となった。ポルトガル 10 年債利回りは 4bp 低下の 3.15%。一時、9 月 8 日以来の低水準となる 3.02%に達する場面もあった。フランス 10 年債利回りは今月 4 日以来の低さとなる 0.25%まで下げた後、前週末比 1bp 上昇の 0.30%となった。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT 指数医薬品株を中心に売りが優勢となり、独 DAX 指数はユーロ圏の景況指標が好調となったことで、域内景気の先行き期待が広がり、堅調な動きが続いた。



出所 : Bloomberg

ECB 公的部門購入プログラム

10月21日・10月14日・10月7日・9月30日・9月23日・9月16日

公的部門・・・11139.4・・・10973.9・・・10793.2・・・10612.4・・・10497.0・・・10342.9

資産担保証券 ABS・・・212.8・・・209.4・・・208.1・・・206.7・・・202.7・・・203.2

カバード債・・・1964.9・・・1958.4・・・1949.3・・・1943.0・・・1938.7・・・1930.1

(億ユーロ)

2:35

《 要人発言 》

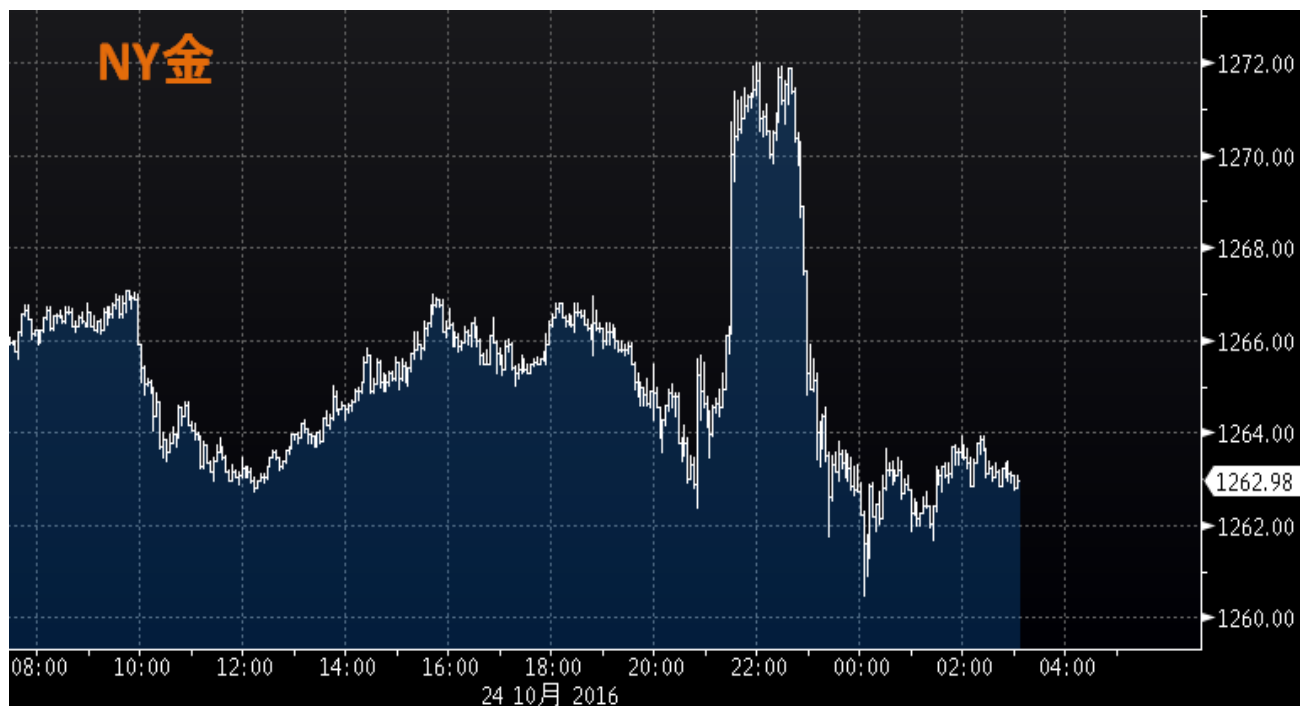
エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「賃金上昇率の加速はごくわずか」
- ・「短期的な成長見通しは比較的良好」
- ・「インフレ率は低過ぎる、物価見通しは不透明」

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 4.00 ドル安の 1 オンス=1263.70 ドルで取引を終了した。

NY 金は、米製造業関連の経済指標が堅調だったことを手掛かりに 12 月の米追加利上げ観測が強まり、保有していても金利がつかない金を売る動きが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇したことも影響した。



出所：Bloomberg

4:05

《 要人発言 》

エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「インフレ圧力を見つけるのは困難」
- ・「インフレ圧力が高まり始めることを楽観視」
- ・「現時点から 17 年末までの間に 3 回の利上げを予想」
- ・「2%のインフレ目標が、天井だと解釈されることを懸念」

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 0.33 ドル安の 1 バレル＝50.52 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、イラクの石油相が OPEC の原油減産計画からの除外を求めたとの報道を受けて、減産実現に対する懐疑的な見方が広がり売りが先行した。また、米国内の石油掘削装置の稼働数が増加傾向にあることも圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

米株式市場は、米通信大手によるメディア・娯楽大手の買収発表など、M&Aの動きが活発化していることが投資家の買い安心感につながり、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比 129 ドル高まで上昇した。ただ、その後は終盤にかけて上値の重い動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧州市場の堅調な流れが一服し、ドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。その後は、米経済指標が予想を上回る結果となったことや、米債券利回りが上昇したことを受けて、ドル買い・円売りとなり、円が主要通貨に対して軟調な動きとなった。ただ、午後には材料に乏しく、ドル円・クロス円は小動きの展開が続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。